

5. 7. 31
1494

券秋第 二四一八號

昭和五年七月二十六日

普視總監 丸山鶴吉

内務大臣 安達謙藏 殿

社會局 長官 殿

各廳府縣 長官 殿

中場は多額の買付多し
多量に買付るべき也

合資會社潮浜木工所券傷事議ニ關スル件 第九報

要旨—首種調停課ニ於テハ現下ノ狀態を鑑ミ本月二十一二兩日券資代表ヲ招キ懇談セシメタルニ工場側

鎖可谷ニシキ両者相讓ニエ何等進展セズニテ引揚ナリ

標記事議ニ關シ當廳調停課ニ於テ券資代表ヲ招致シ懇談セシメ
タルニ未ク解決スルニ至ラズ引續キ抗爭中ナルカ狀況左記ノ通
記

一、工場主側

十時十時五分二十一分
次、工場主側不引揚
ヤシタツ。一。
困因(四)困因
有給
引揚(袋物) 橋(一尺七寸) 金利非常

不備なる解散を宣
告した所の數を概
伊藤五稜を引揚
潮浜事議圖
(券資代表)

(別紙)